

- ◆ グループワーク(2~3人で行う共同作業)があります
- ◆ グループが作れるように、前から詰めて着席して下さい

共通教育科目「**愛媛学**」

地域の課題と活性化2

余談： 愛媛県・四国と技術史に関する書籍

- 福原俊一『振子気動車に懸けた男たち』
(交通新聞者新書、2016)
- つだゆみ『夢の超特急ひかり号が走った』
(西日本出版、2013)
- 高橋団吉『新幹線を走らせた男』
(deco、2016)

これからの地域社会のあり方・合意形成の手法と担い手づくり
ビデオ授業

これからの地域社会のあり方・合意形成の手法と担い手育成について学ぶ

地域の課題発見・地域の課題解決へ
ビデオ授業

地域課題の発見と解決策の構築の手法について学ぶ

東温市の産業支援策について
担当:東温市役所

炭素繊維をはじめとする地域の企業支援の展開について学ぶ

服部製紙株式会社における企業戦略と紙産業活性化に向けた取り組み
服部製紙株式会社 常務取締役 大倉 健司様

紙産業を通して企業戦略と産業の振興に向けた取り組みの特徴と課題について学ぶ

ふりかえり

産業の創出と産業構造の強化 愛媛県の特徴ある産業や取り組みについて学ぶ(すご
技)

先週：地域の課題と活性化 1

これからの地域社会のあり方・合意形成の手法と担い手づくり

• ビデオ授業 × 2

社会連携推進機構 地域連携コーディネーター

教授(特定教員) 前田 眞先生

「愛媛学」の Course Question

「**地域の問題・課題**」は何か？

「**地域を活性化する方策**」は何か？

「地(知)の拠点」(COC)事業(文科省補助金)

平成26年度
愛媛大学COC事業

地域の未来をステークホルダーと 共に創る実践的人材の育成

地域とともに知を
育成する機能を
強化・充実!



地域志向教育・研究を推進するための産学官民金による企画・運営組織の設置
COCサテライト拠点を活用した,自治体との連携による実践的地域志向型教育・研究の充実化・効率化
地域密着型研究センターによる地域イノベーションの創出

愛媛県の
解決すべき地域課題



東予地域 = ものづくり人材の育成
中予地域 = まちづくり人材の育成
南予地域 = 農林水産業を担う
人材の育成

企画・運営 【地域共創コンソーシアム】

大学・地方自治体・企業・金融機関・NPO・地域住民で構成

学生教育

全学必修科目
「愛媛学」の新設
学生主体の地域学習

リカレント教育

COCサテライトの新設
とそれを活用した教育
地域課題対応7講座

研究・社会貢献

地域産学連携活動の活
性化:地域イノベーション
の創出

実践的人材の輩出

- 地域の人々と協調し、コミュニケーションする能力
- 地域の多様なステークホルダーをコーディネートする能力
- 地域での活動に持続的に関わることのできる忍耐力とリーダーシップ
- 地域課題の解決に繋がるアイデアを発想して取り組む行動力

地域連携
コーディネーター



プロジェクト
マネージャー



COC
サテライト
拠点



松山サテライト

八幡浜サテライト

西予サテライト

宇和島サテライト



東温サテライト

今治サテライト

西条サテライト

新居浜サテライト

COC
サテライト
拠点



再確認：大学と地方社会

愛媛大学憲章

愛媛大学は、自ら学び、考え、実践する能力と次代を担う誇りを持つ人間性豊かな人材を社会に輩出することを最大の使命とする。とりわけ、国際化の加速する時代において地域に立脚する大学として、地域の発展を牽引する人材、グローバルな視野で社会に貢献する人材の養成が主要な責務であると自覚する。愛媛大学は、相互に尊重し啓発しあう人間関係を基調として、「学生中心の大学」「地域とともに輝く大学」「世界とつながる大学」を創造することを基本理念とする。

愛媛大学の地域志向専門教育・地域密着型研究センター・寄附講座

	一次産業人材の育成	二次産業人材の育成	三次産業人材の育成
学士課程特別コース 修士課程専門教育コース	<ul style="list-style-type: none"> ・農山漁村地域マネジメント特別コース ・海洋生産科学特別コース ・農山漁村地域イノベーション専門教育コース ・海洋生産科学専門教育コース ・森林環境管理特別コース 	<ul style="list-style-type: none"> ・船舶工学特別コース ・紙産業特別コース 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光まちづくりコース ・地域(リージョナル・スタディ)コース ・社会デザインコース
地域密着型センター(群)	<ul style="list-style-type: none"> ・南予水産研究センター ・植物工場研究センター ・食品健康科学研究センター 	<ul style="list-style-type: none"> ・紙産業イノベーションセンター 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域創生研究センター ・防災情報研究センター
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域協働センター西条 		
寄付講座	<ul style="list-style-type: none"> ・植物工場設計工学講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・船舶工学講座 ・環境産業科学講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・アーバンデザインセンター研究部門

地域の課題と活性化 2

地域の課題発見

- ・ 地域の課題解決へ

ビデオ授業 × 2

社会連携推進機構 地域連携
コーディネーター

教授(特定教員) 前田 眞先生

地域の課題と活性化 2

「えひめNOW2016」をみると・・・（工学系）

- 製造業「国内市場縮小への対応が求められる」
- 食料品
- タオル・縫製
- 製紙・紙加工
「新製品開発が課題」
- 一般機械・金属製品・鉄鋼
- 造船
- 建設

本題：ビデオ授業 × 2

地域の課題把握

地域の課題分析とその解決

ワークシート【ノート1】（左半分）

~~地域が抱える課題は何か~~

ビデオに出てくる4つの主な課題
把握の方法の、メリット・デメリットを
考えて下さい

~~地域活性化のための活動は何か~~

自分の専門分野が、地域の課題
分析に役立ちそうなことがあるか、
考えて下さい。

ビデオ授業

地域の課題把握

地域の課題分析とその解決

ワークシート(5分)

【ノート1】(左半分)

ビデオに出てくる4
つの主な課題把握の方
法の、メリット・デメ
リットを考えて下さい

>

2～4つくらい挙げてみて下さい

方法	メリット	デメリット
行政(市町等)の資料を活用する		
住民アンケート		
新聞記事やテレビ		
ワークショップ		

ビデオ授業

地域の課題把握

地域の課題分析とその解決

ワークシート(5分)

【ノート1】(左半分)

自分の専門分野が、地域の課題分析に役立ちそうなことがあるか、考えて下さい。

(または、実際に役立っているケースがあれば挙げて下さい)

グループワーク(5分)

ノート1の内容について

- グループでお互いに説明(回覧)して下さい
- 互いのノートについてコメントして下さい。

ワークシート(7分)

【ノート2】(右半分)

自分が学んだり実施している科学的方法の中で、地域の課題発見や解決に応用できそうなことを、理由と共に挙げて下さい。

(1～3つ程度)

まとめ・グループワーク(15分)

ノート2の内容について

- グループでお互いに説明して下さい
- グループで共通性があるところと違いの大きいところを確認して下さい
- その中で重要と思う論点について、なぜ「同じか」「違うか」などを議論して下さい。

可能な人は、撮影等で控えてから
ワークシートを提出して下さい。

◆ 本日書いたワークシートを提出して下
さい

◆ 提出する前に下記の内容を確認してく
ださい

✓ 学生証番号

✓ 必須事項にすべて記入されているか